

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	18	課題区分	C	令和3年3月16日	
横断的な課題	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり					松本地域振興局	
地域重点政策	中山間地域の魅力向上						
実施機関	松本農業農村支援センター、松本地域振興局			担当課	所属	農業農村振興課、商工観光課	
事業名	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業				電話	0263-40-1916	
				E-mail	matsumoto-nosei@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	新型コロナウイルスの影響を受けている旅行業界と果樹産地が連携して、宿泊施設を訪れるお客様に管内の高品質な果実を提供することで、旅行者の満足度向上を図るとともに、松本地域産果実の認知度を上げ、ひいては消費の拡大を図る。					
	現状と課題	新型コロナウイルスの影響により、県を越えた人の移動が減り、県外宿泊者が大幅に減少している。消費者の消費行動の変化により、高級品を中心に果実の販売に懸念材料があることから、地元での果実の販売促進を図ることが必要。					
	内容 (変更後の内容)	松本管内で生産されたフルーツ(リンゴ)を、管内の宿泊施設を利用するお客様に対し産地(JA)及び宿泊業組合等と連携してウェルカムフルーツとして提供。あわせて、周辺の直売所等の情報を提供して消費の拡大を図る。					
	事業期間	令和2年10月		～	令和3年1月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	くだもの購入(事業)	リンゴ果実購入	2,398,900	購入先:管内JA			
	くだもの産地情報(事業)	旬のくだもの及び直売所リスト	77,000				
	合計		2,475,900				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	宿泊施設への間取りによるお客満足度		満足度8割	85.9%	● 達成		
					○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	1 本事業参加施設数等 (1)団体数:7団体 (浅間温泉旅館協同組合、美ヶ原温泉旅館協同組合、上高地観光旅館組合、白骨温泉旅館組合、安曇野観光協会、筑北村観光課、生坂村観光協会) (2)施設数:34施設 (3)果実提供数等 2産地(JA松本ハイランド及びJAあづみ)から、りんごを購入(1万7千個余)し参加施設へ配布 2 成果 ・施設を訪れた観光客に対し参加施設からりんごを渡していただき、その感想等をアンケートで確認。 ・アンケートの記載内容から、8割を超える観光客から「美味しい。うれしい」等の声があった。 ・一方、配布期間中に2度目の緊急事態宣言が発出されるなどの影響で、りんごの長期保管が余儀なくされ、「ポケていた」など、りんごの評価を落とす声があった。						
今後の方向性	Withコロナ、Afterコロナにおいて、次年度も引き続き実施したい。						